

DIANE  
CLAEYS  
COLLECTION  
ANTIQUE  
LACE

ダイアン・クライスコレクション

# アンティーク・レース展

2018 6.12 tue → 7.29 sun

開館時間：午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）＊毎週金曜日は午後8時まで（入館は午後7時30分まで）

休館日：6月18日（月）、25日（月）、7月2日（月）、9日（月）、17日（火）、23日（月）

入館料：一般500円（400円）、大学生400円（320円）、高校生・60歳以上250円（200円）、小中学生100円（80円）

＊（）内は団体10名以上及び渋谷区民の入館料 ＊土・日曜日・祝休日及び夏休み期間は小中学生無料 ＊毎週金曜日は渋谷区民無料

＊障がい者及び付添の方1名は無料

主催：渋谷区立松濤美術館、産経新聞社 後援：ベルギー大使館 企画協力：imura art planning 協力：近沢レース店

《ショール》（部分）、シャンティリ・レース、19世紀、フランス ©Keita (FLAME)



渋谷区立 松濤美術館  
THE SHOTO MUSEUM OF ART

〒150-0046 東京都渋谷区松濤 2-14-14

TEL 03-3465-9421 <http://www.shoto-museum.jp>



# ダイアン・クライスコレクション アンティーク・レース展

## DIANE CLAEYS COLLECTION ANTIQUE LACE

かつてレースは、ヨーロッパの王侯貴族たちの中で富と権力の象徴として流行し、歴史上、常に重要な価値を持ってきました。熟練した職人たちが長い時間をかけて手作業で生み出したレースは、単なる豪華な装飾品の域を超え、時には城や宝石をしのぐほどの価値を持った、きわめて優美で繊細な美の世界だったのです。

本展では、世界的なアンティーク・レースのコレクターで鑑定家でもあるダイアン・クライス氏の数万点にもおよぶ膨大なコレクションから、カトリーヌ・ド・メディシス、マリー＝アントワネット、ナポレオン・ボナパルト、ヴィクトリア女王といった、王侯貴族に由来するロイヤル・レースや、ヨーロッパのキリスト教信仰に根付く文化としてファッションやインテリアに取り入れられたレースなど、16世紀から19世紀のレース全盛期の作品を中心に、約170点をご紹介します。独自のシンボルを様々な技術で表現したアンティーク・レースは、その歴史的背景を知ること、当時の文化を、そしてそのシンボルの持つ意味から、所有者の思いまで汲み取ることができるでしょう。

「アンティーク・レース」は、超絶技巧とも言える、現在ではほとんど失われてしまった技術で制作された芸術品です。わたしたちがいま目にするレースとは一線を画す、中近世ヨーロッパの美と技の粋を集めた品々をどうぞお楽しみください。

### ◆記念講演会

\*無料(要入館料) \*各回定員80名 \*事前予約の必要はありません \*直接、地下2階ホールへお越しください

#### ① レースは、私の人生そのもの ～Lace in My Life

6月17日(日) 午後2時～(約1時間) \*日本語での講演です

講師：ダイアン・クライス氏(本展監修者、アンティーク・レースコレクター、鑑定家)

#### ② 21世紀におけるアンティーク・レースの魅力

6月30日(土) 午後2時～(約1時間30分)

講師：百々徹氏(本展監修者、大阪成蹊短期大学教授)

### ◆ワークショップ「レースのピルケース作り」

19世紀後半にベルギーで紹介された新しいタイプのクラフトレース「プリンセスレース」でピルケースを作ります。

7月8日(日) 午後2時～

講師：阿部薫氏(princess lace 作家)

\*材料費：2,000円(別途入館料が必要です) \*定員20名(応募者多数の場合は抽選)

\*所要時間：約2時間 \*初心者可 簡単な縫う作業があります

\*往復はがきによる事前申込、締切は6月19日(火) 必着

〒、住所・氏名・年齢・日中連絡可能な電話番号をご記入のうえ、

松濤美術館「レースのワークショップ」係まで 1枚のはがきで1名のみ申込可能



サイズ5cm、ラウンド型

### ◆担当学芸員によるミニ講座

アンティーク・レースについてのミニ講座。展覧会のみどころとレースの装飾文様についてお話しします。

7月16日(月・祝) 午後2時～(約40分)

\*無料(要入館料) \*定員60名 \*事前予約の必要はありません \*直接、地下2階ホールへお越しください

### ◆担当学芸員によるギャラリートーク

6月22日(金)、7月7日(土) 各日午後2時～(約30分)

\*無料(要入館料) \*事前予約の必要はありません

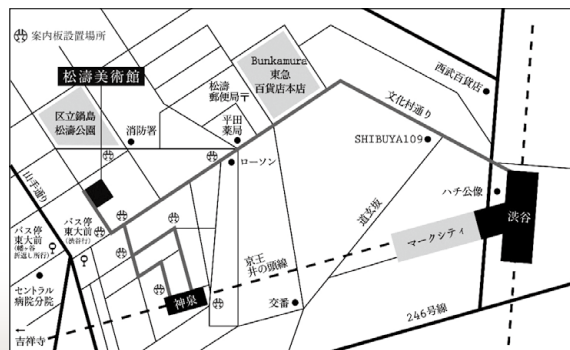
### ◆館内建築ツアー

白井晟一設計の美術館建築を館員がご案内します。

6月15日(金)、22日(金)、29日(金)、7月6日(金)、13日(金)、20日(金)、27日(金)

各日午後6時～(約30分)

\*無料(要入館料) \*各回定員20名 \*事前予約の必要はありません



渋谷 松濤美術館  
THE SHOTO MUSEUM OF ART

〒150-0046 東京都渋谷区松濤2-14-14  
TEL 03-3465-9421 <http://www.shoto-museum.jp>

アクセス  
京王井の頭線神泉駅下車徒歩5分  
JR・東京メトロ・東急電鉄渋谷駅下車徒歩15分

次回展覧会のご案内 漣テヲ詩露 詩人 吉増剛造展

2018年8月11日(土・祝)～9月24日(月・休) ※会期中一部展示替えあり



上から  
《カラー(カトリーヌ・ド・メディシスに由来)、レティキュラとフント・イン・アリア、16世紀後半、イタリア》©Hiroshi Abe

《ロイヤル・ウェディングのためのフランス(マリー＝アントワネットに由来)》(部分)、ドロッシュェルグラウンドのブリュッセル・レース、18世紀後半、フランドル地方 ©Junai Nakagawa

《ハンカチーフ(ヴィクトリア女王に由来)》(部分)、リメリック、19世紀、アイルランド ©Hiroshi Abe

《カラー(ウジェニー皇妃に由来)》(部分)、ポアン・ド・アランソン、19世紀、フランス ©Hiroshi Abe

《パネル、ポアン・ド・ヴニーズとパンシュ・レース、1914-18年、ベルギー》©Keita(FLAME)